

もくじ

特集：重要無形文化財の保存と公開

■座談会

重要無形文化財(保持団体指定)の保護

〔北村哲郎／嶋崎 丞／遠藤栄三／大滝幹夫(司会)〕 4

重要無形文化財石州半紙をめぐって 糸賀幸宏 14

赤絵の至宝「柿右衛門（濁手）」 東中川忠美 16

■講演録

中国における文化財の保護と日中協力 張 徳 勤 18

特色ある文化活動——⑬

心のふるさとを志向する

「人間的美術館」 大川美術館 24

・文化財防火デー（第38回） 26

・第8回国民文化祭いわて'93
マスコットマークの愛称は93ちゃん 27

・平成3年度 文化庁長官表彰決定 27

・国立美術館所蔵内外美術名品展 28

■展覧会紹介

■小企画展 古賀春江——創作のプロセス 29

- ・文化庁行事報告・
予定……………29
- ・芸術文化振興基金
ニュース……………30
- ・国立劇場ニュース……………31

表紙写真

重要無形文化財（保持団体
指定）「小千谷縮・越後上布」
の伝承者養成風景写真提供：越後上布・小千谷縮布
技術保存協会

題字デザイン◆桑山弥三郎

中国における文化財の保護と日中協力

中華人民共和国国家文物局長

張 徳 勤



まず私は中国国家文物局代表団を代表して、日本のみなさまに心よりご挨拶を申し上げます。

私に貴重な機会を与えてくださったこと、日本の学術界や文化交流の方面における数多くのすばらしい方々を私に引き合わせてくださったこと、並びにここでみなさまに對し中国の文化財保護事業の現状を紹介し、今後の日中間の文化財交流と共同の構想を話し合うことについて、日本国文化庁および東京国立文化財研究所に感謝しております。私が思いますに、誠実な態度と簡潔な言葉で私の演題をお話するのが、主催される方々に對して最も意義のあるお返しになるのではないのでしょうか。また、みなさまが興味をもたれる問題に對して、私は代表団を代表して誠実にお答えしたいと思います。

中国五千年の歴史と長大な先史時代は、中国人民に豊富な文化財、旧跡や文化財資料を残してくれました。建国以後の二回にわたる大規模な考古調査の結果によれば、古代遺跡・古墓・古建筑・石窟寺院や石刻を含めた移動不可能な文化財史跡は三十万件以上に及びます。その中で國務院の批准を経た國家級の重点文物保護單位は五百件、省級の重点文物保護單位は五千件以上あります。移動可能な文化財（博物館の所藏品や民間の伝世品を含める）は、博物館と保護單位において登

記しているもので一千万件以上あり、その中で一級品は約十万件あります。

これら移動可能および移動不可能な文化遺産に對して、中国政府は保護強化に大いに尽力しています。建国以後、文化財を保護する法令を發布してきました。一九八二年、全国人民代表者会議常務委員會は《中華人民共和國文物保護法》を批准し、發布したのです。これは國家が文化事業に對して發布した唯一の大法です。この大法を原則として、國家文物局と各地方政府は数多くの具體的な管理法規を發布します。《文物保護法の実施細則》も國務院が發布したものです。中国の文化財保護事業はすでに法管理が軌道にのり、文化財管理の法規体系も形あるものとなっています。これと同時に、中国政府は文化財事業を組織化し、たくさんの方々の仕事を行ってきました。重要なものは次の通りです。

①大規模な文化財調査を行いました。第一回は一九五八年に、第二回は一九八一年に始まりました。現在、フィールド調査はそれぞれの省で行うものは別にして、ほぼ全面的に終りました。目下、調査結果を整理、總括するとともに、『中国文物地圖集』を各省別に編集しているところです。

②「歴史文化名城」（訳者注 歴史的・文化的に重要な古都を指す。）を公布し、その計画的に保護の強化につとめています。現在、國務

院の批准を経て公布した國家級の歴史文化名城は六十二カ所あります。これらの都市がもつ古い町並みとしての景觀をいかにして保護するか、また建築物などの乱立や環境汚染をいかにして防止するのかなど、適切な計画をつくり難い仕事をこなしてきました。

③博物館が所蔵する文化財の保護強化に努めています。すなわち鑑定・分類を含めた公文書を作成すること、技術強化による防犯設備の拡充を図ること、規範化した管理制度を立てること、火災・盗難・砂塵・地震・虫害などの防止を行うことなどあります。

④発掘の際に起こり得る地下文化財の損壊を防いでいます。出土文化財を科学的に保存する技術が遅れている現在の状況では、一般にはむやみに発掘を行わないようにしています。

⑤文化財保護に對する科学技術の研究の強化に努め、その成果が顕著なものとなりました。早くも一九五〇年代初め、「古建築修整所」

をつくるとともに、國家歴史博物館に「文物修整室」を設立しました。一九七〇年代には、「文物保護科学技術研究所」を設立しました。最近になり「中国文物研究所」をつくりました。これは研究課題や重点保護工程の任務を担当するほか、全國の文物保護科研工作系統一、協調する責務を負い、科学技術研究の全体計画を制定するところです。一百万平方メートルをもつ十階建ての「科研大樓」は、北京の「亚运村」付近に建て始めており、来年の初めには落成できるはずで、全國各地区には考古研究所・古建筑研究所や博物館などの保護研究單位が四十カ所余りもあり、專業科技術人員も八百人にものぼります。ここ十年以来、豊かな研究成果をあげてきました。一九八二年から一九八九年まで、全部で四十五項目の研究結果が文化部が評定する「文化科技進歩賞」を取りました。その中で一等賞を取ったものは、古紙の保護技術、曾侯乙編鐘の研究と複製、敦煌莫高窟の起甲（剝落した）壁画の修復技術、などがあります。文化財保護に對して先進の科学技術を合理的に応用し、文化財の自然劣化の過程を阻止し、文化財保護を新しいレベルにまで高めたのです。

文化財保護事業を強化するため、中央から省・自治区・県にいたる範圍に文化財を主管する行政機構を設立しました。國家文物局は國務院が設置した全國の文化財事業を管理す

る政府機構であります。それは全國の省・市・自治区の文物局あるいは文化庁の文物処に對し業務指導を行います。各地の文化財管理事業に對して、法による監督・検査の權力を有し、全國の博物館事業の計画に對して責任を負い、中央の財政を文化財の經費として分配し、文化財の對外交流を管理することにも携わっています。現在、全國には合わせて二千七百五十一カ所の文化財事業機構があり、その中に文物保護管理機構が千五百七十カ所、博物館が千十三カ所あります。幹部および職員は全部で四万人にのぼります。

ここ十年来、中国はたくさんの方々の考古発掘における新成果をあげました。

- ①遼寧省 牛河梁遺跡 大量の美しい玉器を出土しました。
- ②浙江省 余杭 良渚文化墓地 大量の玉器を出土しました。
- ③四川省 廣漢市 三星堆遺跡 大量の青銅器を出土しました。
- ④江西省 新干県 大洋洲墓地 大量の青銅器と玉器を出土しました。
- ⑤河南省 三門峽市 魏國国君墓 青銅器を出土しました。
- ⑥山西省 北部平朔輝鉞区で一万件余りの漢代古墓を発見しました。
- ⑦陝西省 咸陽市漢景帝陵から大量の漢代陶俑が出土しました。觀察によると地下に埋蔵

された漢代の陶俑は四万件を数えるといえます。

以上申し上げましたこれらの成果は、中国政府と文化財担当者の難しい条件下における努力の結果であり、また国際間の協力と援助とも分かちがくことができせん。こうしたことは喜ばしいことであり、また人々の心もふるい立つものです。

しかし、ここでまた私はみなさまに対して、中国の文化財保護事業と文化財管理事業にはたくさん問題と困難があるということを経直に申し上げたいと思います。これらの困難と問題は非常に緊迫しており、私が国家文物局長に就任した頃は一日「憂慮」の感にとらわれたことがありました。これはどういうことでしょうか。

①社会上、文化財の犯罪が横行していることです。極めて少ないのですが、幾人かの犯罪者たちが私利私欲のために、海外の犯罪者集団と結託して計画的に博物館所蔵の文化財を窃盗したり、古墓を盗掘したりすることで、多くの貴重な文化財を破壊し、盗み取ってしまうのです。一九八八年、私が国家文物局に勤めたばかりのとき、平均して五日に一回の割合で博物館所蔵の文化財が盗難にあったと報告され、盗難発生は一年間で七十八件、七万点以上の文化財が被害にあったわけですから、ここ数年、状況は変わりつつあります。今年

の八カ月間では盗難発生が二十四件、昨年と比べますと四十パーセント減少しております。

しかし私は、依然、枕を高くして眠る心境にはなっていないせん。一件でも文化財の盗難が発生すれば、身体に痛みを覚えるのです。地下の古墓を盗掘する犯罪は許し難いものです。

河南・陝西・甘肅・四川・湖南・江西などの地は文化財が豊富にあるだけに盗掘も多いのです。ここ十年来、数万にものぼる古墓が盗掘により空になってしまったのです。文化財の損失も計り知れない量であるわけです。今年六月、全国人民代表者会議常務委員会は《文物保護法》の修正案を通過させ、また刑法中に古墓盗掘の処罰に関する内容を補充するよう決定しました。これにより古墓盗掘の程度が甚だしい場合、死刑にも処し得ることが認められました。数日前、中央の弁公庁と國務院弁公庁は、国家文物局と公安部に対し、地下にある文化財の盗掘を嚴重に取り締まる旨通知してきました。このことは中国の最高権力機関が文化財保護事業に対して高い関心を払っていると同時に、文化財に関わる犯罪に嚴重に臨んでいるということを表しているのではありません。我々は文化財に関わる犯罪者を取り締まって半年になろうとしています。

②経済建設と旅行事業の発展により、文化財と文化財環境の破壊および汚染は普遍的な現象になりつつあります。その是正と管理が

的な責任は重大です。もし保護・管理がお粗末なために、我々祖国の貴重な文化遺産が流失・損壊を招いてしまったとしたら、国民に対して申し訳ないだけでなく、中国の歴史文化に対して関心を払ってくださる外国のみなさまにも申し訳ないことであります。

それでは、どのようにすれば中国における文化財保護事業の難問を解決でき、文化財管理事業を新しいレベルへと高めることができるのでしょうか。私の考えは次の通りであります。困難を克服することは、優勢を發揮することであり、また優勢を發揮することは、困難を克服することでもあります。このように循環して往復すること、それが一步一步文化財事業を推進することになるのです。ここで私が申し上げた「優勢」とは何を指すのでしょうか。すなわち中国は昔から今に至るまで中断することなく連続と続いてきた五千年という歴史の流れの中に豊富にして美しい文化財が残っており、重要なことは中国人民が涵養してきた文化を自己の文化財の中から抽出し、展観することによって、先人の作りあげてきた業績や智慧として創造力を認識していくことであり、そのことが民族の自信や自負の心を高揚し、かつ文化財保護の意識を強めることにつながるのです。同時に世界各国のみなさまに中国の文化財を鑑賞し研究する機会と方法をより多く提供する

ことにもなり、みなさまの中国に対する理解を深め、中国との友好的な協力関係を發展させることにもなります。加えて、みなさまのより深いご興味とより大きなご助力によって、みなさまは我々が中国の文化財を保護していくことに貢献していただくことになるわけです。このようにして、我々は直面する多くの困難や問題に対して比較的容易に解決することができるとです。

それでは、次に日中両国の文化財関係の交流と協力についての話に移らせていただきます。

中国が改革、開放を行って十年来、対日の文化財交流事業は衰えることなく良好な勢いを保っております。多くの道、すなわち度重なる協力、交流の新境地が開けたわけですから、不完全な統計ですが、一九八四年から現在に至るまで八十以上の文化財展覧が日本で行われ、ほぼ毎年十以上の展覧会が日本で行われていることになりました。毎回、展覧会を見にいらつした方たちの数も平均三十万人に達しています。一九八八年の「秦代兵馬俑展」は観客動員数が二百万人にも達し、大きな効果をもたらしたと思います。両国の文化財、博物館専門家の相互訪問や学術交流は日増しに増えております。両国にみる文化財関係の出版物の出版や放映は特に目ざましく、また日中双方で行っている敦煌石窟の保護研

急がれています。

③一部の国民は文化的レベルが高くありません。文化財の組織と文化財保護の認識もあまり高くありません。そのために文化財が破壊されてしまうという現象も発生しております。

④文化財保護の経費は非常に少なく、技術力、特に専門高度な技術を有する人材が不足しており、設備も老朽化しているため、文化財の保護、研究や展示には限界があります。国家重点文物保護単位は、現在、「崩れない」、「漏れない」ようにするだけでなく、維持や修理が急がれる文化財や旧跡は我々の面前にあるわけで、力があっても思いのままにならず、不安にさいなまれるという感があります。私は、二度日本を訪問いたしました。日本

は中国ほど文化財が豊富ではありませんが、しかし文化財保護の施設、設備や科学技術の手段は、中国の方が明らかに劣っております。日本の博物館事業の發展は、我々の眼からも羨望の的であり、全体的にみて、中国の文化財事業の發展レベルは日本と比べて大きな差があります。この差というのは両国の經濟發展の差と同様に大きなものであります。すぐれた力量を加えることで、經濟の成長を追い、補いもするので、文化財の場合、いったん壊れてしまうと永久に元には戻らないのです。我々の深く感じ入るところ、歴史

究や中国南海における沈没船の考古調査、新疆のミイラの合同調査研究は、協力の新しい領域を開拓し、第一段階としての成果をあげてきました。我々はこうした中国の文化財事業に対する日本政府や友好団体からの協力や援助に感謝しております。

私はこの度日本国文化庁のお招きにあずかり訪問いたしました。その目的は両国における交流や協力の基礎の上にあり、官民双方の友好団体とのつながりをより一層強め、相互に理解を増やすことができました。日を増すごとに友好と誠実さが動力となって、文化財関係の交流と協力が深く、そして広がっていくようです。特に思い当たるのは、来年が日中国交正常化二十周年であり、我々が今回の訪問を通じて希望することは、来年日本で何度か大きな文化財交流を行えるように積極的に推進し、一九九二年を我々両国の文化交流と友好協力の「高潮年」とすることです。これが我々日中双方の共通の願いであります。私は深く信じております。我々のすばらしい願いを現実のものとするために、私はここで中国における文化財の対外交流と協力についての指導原則を述べさせていただきます。思っています。

中国の古代文化財は、中国人民の貴重な財産であると同時に、全人類共通の文化遺産であります。それは中国に属し、また世界に属

するものです。これは文化財が二重に帰属するということを意味します。この二重性を正確に理解することとは、この二重性のもつ相互の関係を理解するにほかなりません。それにより、中国における文化財の対外友好交流や協力の事業を合理・公平・互恵の原則の基礎に建て、発展させることができるのです。これは中国における文化財保護事業に有益であるのみならず、また人類の進歩と世界平和に有益であります。それだけに、これは高尚にして、かつ神聖な事業であると言わざるを得ません。

「国有」という属性から述べれば、外国のみならず我々双方の交流の中で中国の主権と権益を尊重し、中国人民の民族的自尊心を尊重し、中国文物保護法と文化財管理事業の基本方針と政策を尊重することを、我々は希望します。中国人民は、アヘン戦争から新中国成立に至るまでの歴史の間、帝国主義の侵略と略奪による災難と苦痛を味わってきた。現在でもまだ思想や感情の上で傷跡を残しております。それは自国の独立と主権を守るという問題と関係しており、異常なまでに敏感なわけです。ここにお集まりのみならず、また容易にご理解いただけると思います。文化財、特に貴重な国宝級の文化財は往々にして国の心、民の心がつながつているものであり、対外交流の双方において慎重な態度で

臨むべきものかと思えます。このこともまたみなさまには容易におわかりいただけるものと、私は思います。

「共有」という属性から述べると、中国の文化財は人類共通の文化遺産であり、かつこれらの遺産を保護するという主要な責任は中国人が担当しなければならぬが、もし中国人が最大の努力を尽くしてもまだ不足のところがあられるならば、世界各国のみならずまた責任があるわけですから、その責任の一端を担うこともありましよう。以上が一方の側面です。

もう一方の側面は、外国人のみならず中国の文化遺産を保護することに対して責任を果たしてきましたが、みなさまには、中国人民とともにこれらの遺産を守り、研究成果をあげるという権利もあるわけです。責任も共同であり、権利も共同であるわけです。責任、義務そして権利は、相互に対応すべきなのです。もし我々が美術界のみならずに対し義務としてお願いする場合、この人類共通の財産はあなたたちの責任です」と強調しておきながら、ところが学術界のみならずがその権利を行使する場合、これは中国人民の財産で、みなさまのものではありません」と強調してしまいうわけです。このようなことは言うまでもないことであります。このようなことで、日本のみならずがどうして我々中国人と長期に

わたって協力することができるのでしょうか。

この二つの属性から導き出される原則を総合すれば、一つの指導原則とすることができまう。中国における文化財の対外交流と協力は、文化財の安全を保障し、中国の主権と権益を維持するという前提の下、各種のルート、各種の方法、各種の体裁を通じて、世界各国の人々に中国の歴史文化を全面的、系統的、正確に理解してもらい、その中から有意義な栄養を吸収することで、当国と当民族の文化を豊富にし発展させ、すばらしい未来を創造させるのです。この過程の中で、中国の文化財保護事業を衰退させず、中国と世界各国の人々と友好協力との関係が日増しに増進し、発展していかなければならないということを理解していくべきであります。

日本は中国の近隣にあります。両国の文化には共通の淵源があり、両国の友好的な交流には二千年以上の歴史があります。そして今日、さらに新たな段階に入ったわけです。日本のみならずは、中国の歴史文化に対して深い興味と感情をお持ちです。もし私がお話しした見解や解釈をみなさまがお認めになるならば、今後、我々双方の協力は必ずやより広い領域の中で累果とした効果をあげることでありましよう。

我々の考えは次の通りです。

①今後、日本に赴いて行う文化財展覧を発

展させましよう。中国文化財ブームが日本でさめないようにするために、我々は適当に数量を圧縮して、質の高いものを選んで、毎年日本で一、二回大規模な文物展を行うつもりです。

②広大な日本国民に中国の歴史文化を理解し研究してもらうために、双方で文化財の出版(書籍や映像関係の製品)、専門の報道などを拡大ましよう。

③文化財保護の科学技術の研究をより一層強化ましよう。我々は先進の科学技術を吸収し、中国の文化財保護に用いるのです。

④中国における《中国考古涉外管理条例》により、日中両国の考古工作を組織し、考古発掘と研究事業を連合して行いましよう。

⑤日本の上級学校、科学研究機構、博物館で中国のために、文化財保護専門の人々を育成していただきたい。中国にも優秀なところがあるので、専門家を育成していきましよう。

⑥日本において中国の文化財を研究する専門家が学者や文化関係の方々を組織し、中国へ来て文化財を視察し、学術交流を行いたいと思いましよう。中国もできる限り対外的に未開放な文化財や旧跡あるいは考古発掘現場をみなさまに開放ましよう。

⑦日中両国の文化財関係の交流と協力を長期にわたって計画的に発展させるためには、政府間でたびたび協議を行い、民間交流も適当

な協調組織を持つことが必要でましよう。この方面で、私はまだ具体的なプランを構想しておりませんが、我々と進む道を考えていただければ、すばらしいプランを出すのがどんなであらうと、我々は喜んで検討させていただきます。

文化財交流と協力とは、それ自身敏感な政治問題とは縁遠いものです。その目的とは、人類が残した過去の足跡を研究すること、自己の智慧を啓発すること、現在と未来の人々に向けてのサービス提供を盛んにすることです。人類は、国家・種族・信仰や社会制度の相違によらず、古代の歴史文化という大海から自己に対して役に立つものをくみ取るべきであります。これにより、文化財交流事業は国家を超越し、全天候的なものとなるのであります。

中国文化財の対外交流と協力は、中国全体が対外開放を始める契機となり、また中国の文化財保護を促進し、中国の文化財事業を発展させる必要不可欠な条件であります。日本と中国は特殊な縁で結ばれています。中国の絢爛たる古代文明は、かつて日本の歴史上の進歩に対して影響を与えてきました。また日本の高度に発達した現代文明は、現代の中国に影響を与えています。歴史的発展がどのようにくるものであれ、長年にわたる友好は日中両国の国民の最も根本的で、最も利益と

なるものであります。我々代表団の今回の訪問は、日本国文化庁やそれに所属する国立文化財研究所、国立博物館とともに、直接に

あつたのです。また、我々は、多くの民間における友好団体や個人との理解と友好をより一層強固なものにしました。我々の收穫は非常に豊富なものでした。私は先ほど申し上げました構想を実現しようという信念と希望で満ちあふれています。私はみなさまと手を携えて、両国の優秀な民族文化を保護し高揚するため、日中両国民の長年にわたる友好という神聖な事業のため、共同して仕事に励んでいこうと思いましよう。

どうぞみなさま我々に対してご理解、ご支援のほど、また私個人に対してもご指導のほどよろしくお願いいたします。ありがとうございました。(翻訳 勝本 言一郎)

(注) 張徳勳国家文物局長は、平成三年十一月四日から同月十三日まで、文化庁および東京国立文化財研究所の招聘によつて来日し、日本の文化財の保存状況等を視察するとともに、関係者と今後の日中文化財交流について意見交換等を行った。

その一環として十一月十一日に東京国立博物館セミナー室で講演が行われた。本稿は、その講演の際に用いられた原稿を翻訳したものである。

編集後記

新年あけましておめでとうございます。昨年、文化庁におきましては、文化政策推進会議やその下の小委員会の多くの審議等や文化財保護や著作権をめぐる諸問題への対応等々、従前にも増して多忙な日々が続きました。

国の内外の情勢の大きな変化が予想される中、文化行政においても、新たな視点の下に時代や社会の変化に対応し、国民や国際社会の要請に的確に答えていくことが必要となっています。本年は文化政策推進会議の提言も予定されている他、著作権等の分野においても新たな施策の展開が予定されています。本年も、皆様の一層の御理解、御支援を賜れば幸いです。(Y)

「文化庁月報」一月号

(通巻第二八〇号)

平成4年1月25日印刷・発行
編集 文化庁

発行所 株式会社ぎょうせい
〒100東京都千代田区霞が関3丁目2番2号
本社 〒100東京都中央区銀座7丁目4番12号
営業所 〒100東京都新宿区西五軒町4-12
電話 (03) 3268-1241 (代答)
振替口座 東京 9116-1番
印刷所 (株)行政学会印刷所

定期購読のおすめ

本誌のご購読のお申し込みは、直接弊社の本・支社、あるいは最寄りの書店へお申し込みください。

定価 一九〇円(本体一八四円)(送料四六円)
年間購読料 二、二八〇円(税込)

広告の問合せ・申込み先

株式会社 ぎょうせい 営業第二課・宣伝係
☎ (03) 3269-4145 (ダイヤル)